

保安管理重要項目

発効日 2017年 6月20日
発行者 (有)でんき百十番
日向市亀崎3丁目17番地2
TEL(0982)52-7110
FAX(0982)54-4470

事故事例 4 「真空遮断器のトラッキング現象による火災」

【概要】

屋上キュービクル式受電設備の火災と発煙により消防車が出動した。現地確認の結果、高圧遮断器内部の絶縁フレームにすすの付着とリークによる変色及び絶縁破壊が認められた。

トラッキング現象とは

長期間使用していると徐々にほこりや汚れが付着し、これが湿気を呼ぶことにより相間や対地間で、火花放電（リーク）が繰り返され、さらに絶縁状態の悪化が進行すると地絡や短絡になる現象

【状況写真】



[焼損キュービクル]



[真空遮断器正面]



[真空遮断器内部]

リーク痕

写真出典元：大阪市消防局

【原因】

保守不完全による、結露・汚損等により絶縁劣化が進行した結果、トラッキング現象により火災事故となった。

【防止対策】

保守点検時、清掃・絶縁抵抗測定の実施

- ・真空遮断器は定期点検に合わせて保守点検（清掃・注油・絶縁抵抗測定・特性試験等）を実施する。
- ・無停電点検では、部分放電測定器や放射温度計により異常箇所の早期発見に努める。
- ・熱源がない所では、スペースヒーターの取付け

【類似事例 写真】

・真空遮断器のトラッキング現象



[真空遮断器裏側]



[真空遮断器裏側 拡大]

定期的に電気設備の点検を行っていますが、電気事故防止の為に、お客様におかれましても電気系統で何らかの異常に気付かれた場合は、(有)でんき百十番にご連絡をお願いします。

でんき百十番は「電気的安全」を考えつづけ
お客様に「安心を与える」会社です。